

Case 1

2016年10月……………採択
 2018年3月27日— 5月20日……1拠点目巡回
 2018年8月17日— 10月10日……2拠点目巡回
 2019年1月16日— 3月17日……3拠点目巡回

※これまで実施された巡回展の一例です。
 開催時期や準備期間などは適宜調整して進行します。
 ※基本的に企画者が下記の内容を主導して行ないます。



ジャパン・ハウス東京事務局及び各拠点の東京リエゾンによる助言／サポートのもとに企画者が進行

約2ヶ月～(国内)

約2ヶ月(輸送中)

約7日間(現地)

約2ヶ月(会期中)

3拠点分の空間プランニング

日本での制作・製作

消防法による導線の規定／電源の配線
 ／天井／照明／音響／壁面の重量制限
 等をヒアリングしつつ、調整する
 (各拠点のマニュアルあり)

各拠点用にリサイズ、
 翻訳したものを反映した製作物
 *日本での製作が必要な場合のみ

関連イベントのプランニング

オープニングイベント／ワークショップ／講演等、
 関連イベント用に日本から送るものがあれば輸送物に入れる

輸送手配

輸送準備

・輸送会社への連絡
 ・輸送スケジュールの調整

・輸送物の検品／修理
 ・カルネリストの作成
 ・木箱の製作
 ・3拠点に対応できる梱包

現地での製作に向けた制作

現地で印刷するものや
 製作する展示台等があれば、
 それらの詳細な調整

設営についての調整

・設営に必要な人数や機材
 ・会期中のメンテナンスに必要な事柄
 ・設営／渡航スケジュール

展示物／関連物を日本から1拠点目へ輸送(基本的に海上輸送)

設営

撮影

会期

・オープニング
 ・関連イベント(ワークショップ／講演)